

公募型プロポーザル募集に関する回答書

2025年6月20日

一般財団法人ふくしま医療器産業推進機構 理事長 菊地眞

業務名	ふくしま医療機器開発支援センターサーバーシステム賃貸借及び保守業務
質 問 事 項	
1	法定停電等が発生する場合について 契約期間中に停電等による機器の停止や復電後の起動においてはスポット対応ではなく保守業務に含めてよろしいでしょうか。良い場合は年 1 回と考えてよろしいでしょうか。
2	契約期間中の PC 追加設定について 新規職員様が入る等による追加での PC 設定(AD ユーザー、Outlook 設定等)はスポット対応ではなく保守業務に含めてよろしいでしょうか。
3	既設ネットワーク機器設定変更について サーバー、クライアント機器の更新にあたり、アレイから FAT PC への変更となるため、既設ネットワーク機器の設定変更等が発生すると推測しておりますが、こちらの設定変更については構築に含む認識でよろしいでしょうか。
4	(4) ファイアウォールについて VPN 接続を使用するにあたり緊急の脆弱性などが IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)より公開された場合、センター担当者と協議の上、アップデート対応等の緊急対応をさせて頂く事は可能でしょうか。また、その場合センター内インターネット、及び VPN 接続が一時的に使用不可となります。
5	(2) ③について 今後 5 年間のデータ増加量はどの程度見込めば良いでしょうか。
6	(6) ⑩について 「FAT PC へのログイン時に多要素認証や HDD の 暗号化などセキュリティ を強化すること。」上記についてログイン時の多要素認証と HDD 暗号化は両方が必須となるのでしょうか。それとも片方での条件を満たせばよいのでしょうか。
7	FAT PC へのログイン時の多要素認証について 多要素認証実装にあたり、貴機構内の職員様用業務スマートフォン等(今回調達対象外)は利用可能でしょうか。利用可能な場合認証用アプリケーションを導入し利用することは可能でしょうか。もしくは上記に準ずるデバイスはあるでしょうか。
8	共同体申請について 本業務において、賃貸借についてはリース会社を活用する予定です。その場合、設置設定及び保守業務については、当社が請け負いますが賃貸借(リース費用及び保守費用)については、リース会社が対応致します。

※賃貸借契約については、リース会社を含む三者間にて締結致します。

共同体協定書ではなく【第三者をして貸付のできることの証明書】を提出させていただきますが、よろしいでしょうか。

※【第三者をして貸付のできることの証明書】は官公庁、独立行政法人等で提出している書類になります。

※当社とリース会社の押印があります。

9 賃貸借機器の提供について

賃貸借期間中、機器物品について当社がリース会社から機器を調達して保守業務と合わせてご提供する可能性があります。

この場合、共同体協定書は不要という認識でよろしいでしょうか。また、賃貸借物品に、リース会社のシールを貼付致しますが、賃貸借契約上に所有者(リース会社)の明記を出来ますでしょうか。

10 賃貸借期間終了後の機器データ消去等について

「データ消去等、特段の配慮を持って実施すること」とありますが、データ消去を提案内容に含める場合、機器撤去後のデータ消去(ソフトウェア消去)でよろしいでしょうか。

11 今回の公募にはファイアウォールも更改対象となっておりますが、現行のファイアウォールである FortiGate は最新の OS から SSL-VPN 機能が使用できないと公表されております。https://csps.hitachi-solutions.co.jp/fortinet/data/info_20250425.pdf

また、現行の FortiGate の OS も一番長いもの(FortiOS7.4)の EoS も 2027/11/11 となっており、これ以降は現行 OS のバージョンアップをしないとサポートが受けられない状況です。https://csps.hitachi-solutions.co.jp/fortinet/end_of_support.html

つきましてはファイアウォールをそのままリプレースしてしまうと SSL-VPN 機能が使用できなくなってしまうますが、SSL-VPN の切り替えについても今回は対象範囲に含まれますでしょうか。

12 SSL-VPN について、以下の内容をご確認させていただきたいです。

- ① iOS やアンドロイドなどモバイル端末から社内に SSL-VPN 接続していますでしょうか。
- ② LinuxOS の端末から社内に SSL-VPN 接続していますでしょうか？
- ③ SSL-VPN 接続端末の情報チェック (WindowsDefender の更新の有無など) はしますでしょうか。
- ④ 現行の FortiGate の SSL-VPN 機能について、FortiClient を端末に導入したものを使用しておりますでしょうか。
- ⑤ SSL-VPN 接続をすべて IPsecVPN 接続に変更するご提案をさせていただく事は問題ございませんでしょうか。

回 答 事 項

- 1 契約期間中に停電等による機器の停止や復電後の起動においては、スポット対応ではなく保守業務に含めてください。なお、法定停電は原則年 1 回です。
- 2 新規職員の入職等による追加での PC 設定(AD ユーザー、Outlook 設定等)は、スポット対応ではなく保守業務に含めてください。なお、PC を追加調達する必要がある場合の費用（設定費用は除く。）は、別途の扱いとします。
- 3 お見込みのとおりです。
- 4 差し支えありません。
- 5 仕様書②③の参考に記載した「参考：既存ファイル共有サーバー容量 12TB の内、空き容量 1TB」は、当センターが開所してからの約 10 年間に保存した共有フォルダの容量です。ファイル共有サーバー分の容量としては、27TB 以上（5 年で 15TB の増加）を見込んでください。
- 6 多要素認証と HDD 暗号化のいずれかは選択してください。なお、セキュリティを考慮し両方選択しても差し支えありません。
- 7 多要素認証実装のために職員用業務スマートフォンを使用することは可能ですが、全職員が保有はしていないため使用できるスマートフォンに限りがあります。また、スマートフォン以外のデバイスはありません。
- 8 本件は、第三者賃貸方式により、発注者、契約候補者及びリース会社の三者間で締結することを可とします。第三者賃貸方式による三者契約を希望する場合は、指定する第三者（リース会社）の名称等の情報を記し、当該第三者をして貸付を行えることを証明する書類（「第三者賃貸借方式に関する証明書」）を提出してください。（任意様式、要押印）
- 9 8 のとおり、第三者賃貸方式とした場合には、機器の調達と提供はリース会社が行うため、リース会社のシールを貼付した形での提供で差し支えございません。したがって、賃貸借契約書上もリース会社が機器の所有者であることを明示するのは一般的と考えます。以上から契約候補者が機器を取得したり、調達したりすることはなく、また、共同体契約書を必要とすることもありません。
- 10 機器のデータが確実に消去できるのであれば差し支えありません。なお、如何なる方法でデータ消去した場合であってもデータを消去した旨の文書のご提出をお願いいたします。
- 11 お見込みのとおりです。
- 12
 - ① 接続しておりません。
 - ② 接続しておりません。
 - ③ 情報チェック（WindowsDefender の更新の有無など）はしておりません。
 - ④ 使用しております。
 - ⑤ 差し支えありません。